

Ⅲ 前期基本計画

重点プラン

基本構想を踏まえ、中井町の将来像を実現していくために、以下のような視点から今後5年間の重点プランを定めます。

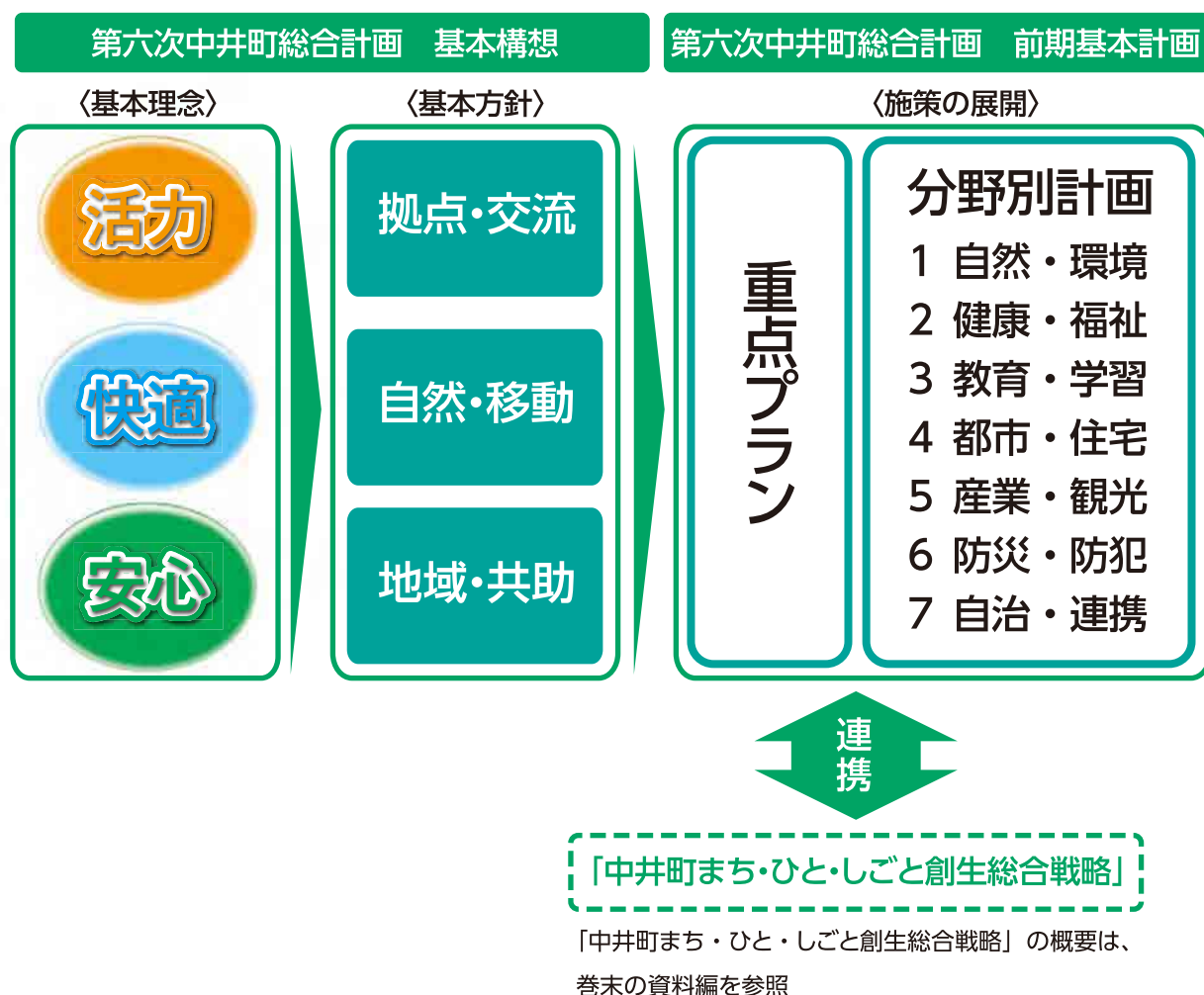
〈重点プラン策定の視点〉

視点1 「活力」「快適」「安心」の3つの基本理念を実現していくための柱となる取組

視点2 分野別施策を展開していく際の牽引軸となり、高い波及効果が期待される取組

視点3 各施策分野をつなげ、横断的な施策の展開が特に求められる取組

重点プランは、分野別計画の個々の施策を展開していく際のリーディングプロジェクトであるとともに、「地方創生総合戦略」のプロジェクトとの連携を図りながら進めていくことを目指します。





〈施策展開の視点〉

にぎわい形成 拠点の活用・整備
ヒト・コト・モノの交流による活力

〈重点プラン1〉「活力」を生み出す里都まち交流人口増加プラン

〈実現目標〉

「活力」あるまちづくりを目指して、地域のにぎわいを生み出す魅力的な交流拠点の形成や地域の活性化により、交流人口の増加を実現します。

〈期待される効果〉



〈関連する主な施策〉 ()は分野別計画における施策番号

「役場周辺の土地利用の推進」(4-1-1-2)「インターチェンジ周辺の土地利用の推進」(4-1-1-3)「砂利採取跡地の有効利用」(4-1-1-4)「交流の場づくりの促進」(5-2-2-2)「スポーツを通じた交流」(3-2-2-2)「スポーツ環境の整備・充実」(3-2-2-3)「食と特産品づくり」(5-2-1-2)「シティプロモーションの推進」(7-3-2-1)

〈目標値〉 ()は現状値

多様な町民参加による新たな交流事業開催回数	スポーツ関連イベント参加者数	交流人口	特産品認定品目	中井町を推奨している町民
3件/年 (-)	1,500人/年 (-)	200,000人/年 (174,000人)	10品目 (-)	60.0% (-)

参考：「中井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」・・・里都まちプロモーションプロジェクト、里都まちスポーツプロジェクト、里都まちブランドプロジェクト（太枠で示した目標値が総合戦略における重要業績評価指標）



〈施策展開の視点〉

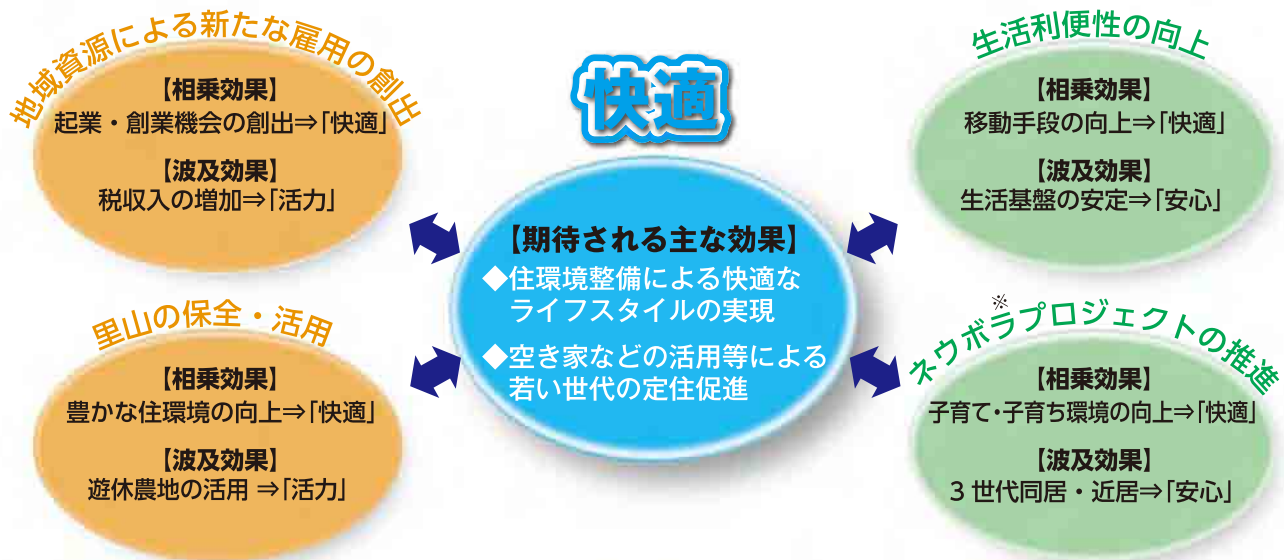
自然環境の保全・共生と活用の展開
町内・町外からの移動による快適さ

〈重点プラン2〉「快適」な里都まちライフスタイルによる定住促進プラン

〈実現目標〉

「快適」なライフスタイルの実現を目指して、住環境の整備や豊かな自然環境の保全・活用などにより、特に若い世代の定住促進を実現します。

〈期待される効果〉



〈関連する主な施策〉 ()は分野別計画における施策番号

「住宅・住環境整備による定住促進」(4-2-1-1)「空き家・空き地対策の充実」(4-2-1-2)「地域雇用の創出」(5-3-1-1)「森林の保全と緑化の推進」(1-2-1-1)「里山の景観づくり」(1-2-1-3)「生活交通サービスの拡充」(4-2-2-2)「子どもたちの居場所づくりの推進」(2-2-1-3)「切れ目のない子育て・子育て支援」(2-2-2-3)

〈目標値〉 ()は現状値

新規起業・就農者数	地域水源林整備面積	転入者数	公共交通に関する満足度	出生数
15 件 (-)	160.0ha (78.2ha)	440 人 / 年 (384 人 / 年)	35.0% (18.8%)	61 人 / 年 (43 人 / 年)

参考：「中井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」・・・里都まちふるさと回帰プロジェクト、里都まち「農業」プロジェクト、里都まちネウボラプロジェクト（太枠で示した目標値が総合戦略における重要業績評価指標）

※ ネウボラ

フィンランド語で「アドバイスする場所」妊娠、出産から就学前までの切れ目のない育児支援。

「中井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」では包括的な子育て支援施策として里都まちネウボラプロジェクトを位置づけている。



〈施策展開の視点〉

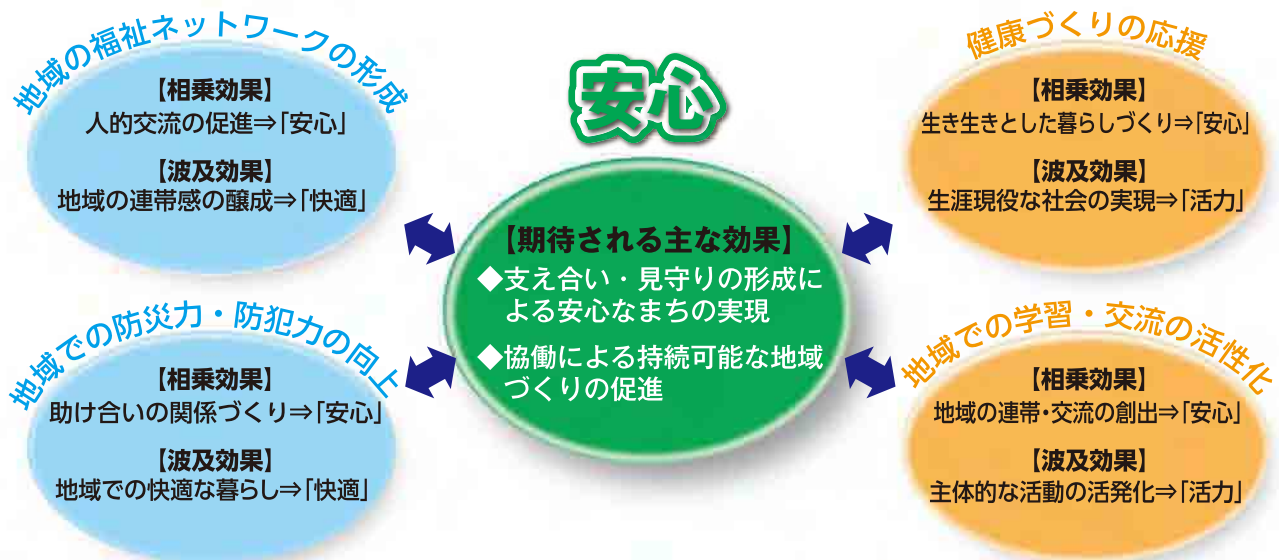
地域での支え合い 良好な人間関係
自立や共助に基づく安心の保障

〈重点プラン 3〉「安心」を支える里^{さと}都まち地域づくりプラン

〈実現目標〉

「安心」して町民誰もが暮らせるまちづくりを目指して、協働による支え合い・見守りなどにより、持続可能な地域づくりを実現します。

〈期待される効果〉



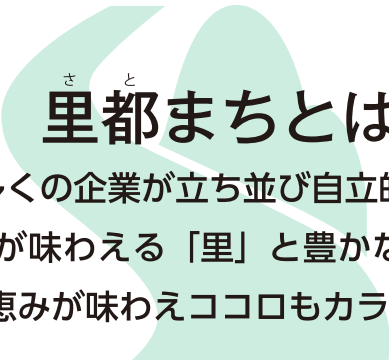
〈関連する主な施策〉 ()は分野別計画における施策番号

「協働活動推進のためのシステムづくり」(7-1-1-4)「高齢者にやさしい環境整備」(2-3-1-1)「地域ぐるみ福祉ネットワークづくり」(2-3-3-1)「自主防災組織活動の支援」(6-1-2-1)「地域防犯体制の整備」(6-2-1-1)「健康づくりを応援するしくみと活動の充実」(2-1-1-1)「未病を改善する活動の促進」(2-1-1-4)「地域に根ざした学習活動」(3-2-1-3)「世代間交流の促進」(3-2-1-5)

〈目標値〉 ()は現状値

新規要介護・要支援認定者の平均年齢	避難行動要支援者への同意確認率	自治会加入率	未病センター・なかい健康づくりステーション利用者数	土曜学習参加率
84.0 歳 (81.3 歳)	100% (-)	82.0% (80.8%)	1,000 人 / 年 (-)	62.5% (53.8%)

参考：「中井町まち・ひと・しごと創生総合戦略」・・・里都まちスポーツ・プチツーリズムプロジェクト (太枠で示した目標値が総合戦略における重要業績評価指標)



さと 里都まちとは

都心から1時間足らず。多くの企業が立ち並び自立的な町を支える都市空間と周囲には悠々とした暮らしが味わえる「里」と豊かな自然「山」＝里山が広がる。温暖な気候により豊かな恵みが味わえココロもカラダも癒される町。